

2026年度

聖隷三方原病院認定看護管理者教育課程主催学習会

尊厳と安全を守る 身体拘束最小化の実装

2026年診療報酬改定では、身体拘束最小化の体制整備に加え、実績が求められるようになります。今まさに、身体拘束最小化の実装、実践が問われています。

多職種チームによる倫理的実践、患者とスタッフ双方の尊厳と安全を守る取り組み等をご紹介します。その後、自施設の課題・目標・計画立案に取り組みます。質疑応答の時間を設け各施設からのご相談もお受けします！

日時:2026年6月13日(土)13:00~16:30

場所:聖隷三方原病院 救急棟3階 大ホール

*患者用駐車場をご利用ください

対象:看護管理者、看護管理に興味のある方

講師:老人看護専門看護師 佐藤晶子

参加費:1000円 (現金でお願い致します)

定員:100名

参考図書:「チームで進める 身体拘束最小化に向けたGood Practice」 照林社 2026年5月末発刊予定



佐藤晶子

聖隷三方原病院看護課長 老人看護専門看護師
「身体拘束の最小化」や「急性期病棟における認知機能障害を持つ高齢患者への看護」について研究を行う。2023年愛知県立大学にて博士を取得。



←こちらのQRコードから
お申し込みください

お問い合わせ 聖隷三方原病院 看護管理室 山田
浜松市中央区三方原町3453 TEL:053-436-1251